

書き方見本

排水設備等計画確認申請書

※太い枠内をすべて記入または丸で囲み、裏面に案内図を貼り付け、工事着手の7日前までに提出してください。

稲城市長 様

令和 ○年 ○月 ○日

稲城市下水道条例第5条に則り、次のとおり申請します。

※申請等は以下の施工者に委任し、竣工後5日以内に『排水設備工事完了届』を提出します。
※公共下水道の使用を開始する日までに遅滞なく『公共下水道使用開始届』を提出します。
なお、水道使用が複数栓ある場合は、『複数世帯・集合住宅等水道番号記載票』も添付します。

住所	稲城市東長沼○○○番地
申請者 氏名	稲城 太郎
電話	○○○-○○○-○○○○

設置場所	稲城市 矢野口○○○○番地			供用開始年月日	年 月 日
使用者住所	稲城市 東長沼○○○番地			下水道番号	第
使用者氏名	稲城 太郎			水洗化台帳番号	
使用目的	((個人) / 共同) 住宅・店舗・その他 ()			検査結果	合格
建物構造	木造 2階建	敷地面積	150.5 m ²	備考(審査時の確認事項)	
排水戸数	1戸 1ヶ所	排水人口	4 人	<input type="checkbox"/> 申請書確認(記載漏れ)	
工事区分	(新築・浄化槽・汲取り・増設等)	助成区分	有()・(無)	<input type="checkbox"/> 図面確認(2階排水、段付き、外流し、	
公ます	(有・無・設置許可有)	固着箇所	(公ます)・私ます	<input type="checkbox"/> 確認: 仮設トイレの公共下水道使用開始()日~)	
仮設トイレ使用	(有) (汲取り・公共下水道)・無	水道番号	○○-○○○-○○	<input type="checkbox"/> 確認: 先行配管のみ・先行配管あり()	
水道情報	水道番号(新規・既存) 水道メーター(新規・既存)			※完了前の下水使用(年 月	
使用水種類	(水道)・動力式井戸・手動式井戸・その他()			Memo	
工事予定期間	令和○年 ○月 ○日 ~ 令和○年 ○月 ○日				
施工者	排水設備等について裏面の「施工者から市への遵守事項」を誓約し施工します。				
稲城市指定工事店名	住所	稲城市大丸○○○番地			
	氏名	稲城○○工事店			
	電話番号	○○○-○○○-○○○○			
		稲城市指定工事店番号 第 ○○ 号			
排水設備工事技術者	氏名	下水道子			
	責任技術者証登録番号	東京都下水道局長からの番号 第 ○○○-○○○○○ 号			

太枠内のみを記入し、必要事項に○をつけてください。



©K.Okawara・Jet Inoue
稲城市

課長	業務係		施設管理係		
	係長	担当	係長	台帳記載	受付審査

担当者	下水道夫	電話番号	○○○-○○○○-○○○○
-----	------	------	---------------

(注) 押印は不要ですが、必ず利害関係者の承諾を得た上で届け出て下さい。

※ 表面の太い枠内をすべて記入し、下の太枠内に案内図を貼り付けてください。

案 内 図	施工者から市への遵守事項		
<p style="text-align: center;">住宅案内図をここに「のり付け」してください。</p> <p style="text-align: center;">縮尺範囲は目標交差点の名前等から明記してください。</p> <p style="text-align: center;">工事箇所を赤色で着色してください。</p> <p style="text-align: center;">宅地分譲等は、全体の区割図と号棟名称を表示してください。</p>	① 指定工事店として下水道法令及び関係法令等を遵守します。		
	②本申請について、既存の公共汚水ますと取付管の排水機能の確認を施工着手前に確認します。		
	③排水設備工事中、当方の過失で公共下水道施設を破損、または著しく機能を損ねた場合は当方が早急に機能回復いたします。		
	④竣工後、5日以内に完了の届出をいたします。		
	(業務係記入) 年 月 日 現在の状況		
	上水道のお客さま名		
	上水道の現在状況		
	下水道使用料告示	有 ・ 無	
	下水道使用料告示日	○	年 月 日
		○	既下水道使用料告示済